

日田高校定時制 学校だより ♪希望・理想・使命♪

大分教育の日

◇11月の大分教育の日に合わせて日田高校定時制の取り組みとして、「給食体験」と「授業公開」を1〜4日まで行いました。

「給食体験」



◇保護者はもちろんのこと、外部の方も多数来校され、定時制の給食をたっぷり堪能していただきました。

「久しぶりの給食をとってもなつかしく楽しかったです。」

「皆さん学生と先生方の食事の雰囲気もいい感じでした。来年もまた来たいです。」

「授業参観」



◇給食体験の後、ほとんどの方が授業を見に行かれていました。情報の授業では一緒に授業を受けられました。「仕事が終わつての授業。コンピュータだからかもしれないが、寝たりする子もいないでよかつたなと思います。私もパソコン習いに来たいなと思いました。」

第1回食育実習「味噌づくり」

◇11月7日、佐伯市から「大分県食育ひろげ隊」講師でナチュラルフードコーディネーターの河野麻美さんに来てもらいました。◇まずは、給食で食べるための味噌づくり！給食室の大型スチームで蒸してもらった大豆をつぶすことから始めました。とても力のある作業だったので、みんな腕が筋肉痛になるほどくたびれましたが、丸めて団子にして容器に詰めました。この時はまだ塩辛いだけでしたが、年が明けて1月か2月には熟成して美味しくできあがります。◇次は、テイステイングです。河野さんから「味噌」「しょうゆ」「塩」の体への効果や素材の違いなどを説明してもらいながら、みそ汁にしたり、味噌玉を作ったりしました。みなさんの体を作る「食べ物」。調理に欠かせない調味料を選ぶ参考にしてもらえたらいいなと思います。



第2回食育実習「プリ解体体験」

◇11月25日、佐伯市蒲江の村松水産代表取締役、村松一也さんに講演と実習をしてもらいました。◇まずは、蒲江の水産業についてのお話。「心を込めて育て上げた魚をどうやって食べてもらうか」「地域の若者が水産業で生活していくためにどうすればいいか」「孫の世代にも安心な食材を提供するにはどうすればいいか」など様々な課題と向き合い解決策を地域の人と考えた、「活き料船団」の活動を話してくれました。◇その後、「プリの解体ショー」さばくにチャレンジしてみたいと思っただ人たちもプリの大きさにビックリ。村松さんにお任せすると、さばき方も想像していた方法と違ってまたビックリ。あつという間に、村松さんが解体してくれた切り身を、今度は生徒のみなさんに刺身にしました。食の体験を通して、みなさんの体づくりと健康を考える機会になればと思います。



健康教育講演会

◇講師には大分県内で当事者支援や講演活動などをされている、「伝書バトの会」の大住珊士さん、「虹色おいた」の奥結香さん、「APUcollars」の尾形容子さん、鈴木乙永さんをお招きし、「性セクシリティについて語ろう」をテーマにお話をいただきました。

「LGBT」「セクシアルマイノリティ」という言葉の説明と、「性(クシリティ)」の考え方やとらえ方について簡単に話をしてもらった後、4人の方それぞれに「自分のセクシアリティの捉え方を含めた自己紹介をしてもらい、事前アンケートで出た皆さんの質問に答えてもらいました。4人の方それぞれ経験や考え方が違い、お互いに話し合う姿も見られ、「いろいろな人がいるんだな」と思った「性」のことや知らないことをたくさん知れてよかった」ととてもいい話を聞いてよかったです」など、生徒もたくさん感想を書いてくれました。初めて聞く内容も多かったと思いますが、一生懸命話を聞く姿に講師の方もいい時間を過ごせました」「定時制の素敵な生徒さんに出会えてよかった」と言われていました。

自分の生き方や周りの人との接し方、これからの社会がどうあつたらいいかなどを考えた講演会であつたのではないかと思います。



第2回 新体力テスト

◇11月21日に新体力テストの第2回目をを行いました。これは本校独自の取り組みです。新学期に行つた第1回目から半年、自分の体力がどう変化しているか見るものでした。始まる前に感じたやる気なさは裏腹に、いき反復横跳びに始まり、50m走では隣の相手との勝負に必死なあまりゴール手前で思いっきりすつころんでしまったSさんがいるなど、どの種目でも記録更新に真剣な姿がありました。ボール投げでは、野球選手並、以上？の肩の良さや存分に発揮したKさんにみんな驚きました。「やりすぎて背中が痛い」と発言していたMさんは、まるで軟体動物のように長座体前屈で得意な柔軟性を活かしていました。

◇今日の体力テストでも、周りに応援されることで頑張れたり、照れ隠ししたり、生徒の色々な反応もまた見ることができました。「たかが体力テスト、さほど体力テスト」、様々な体験を通しての生徒の変化と成長が楽しみます。



【耕不尽】◇11月は学校行事が目白押しでした。「大分教育の日」関連の給食体験や授業公開、健康教育講演会や食育実習など、一般のお客様や民間から外部講師の方をお招きして、通常の学校生活では得られない学習や体験の機会を持つことができました。

◇生徒たちが校外に出ていく活動もありましたが、次号でお伝えいたします。(3年生の修学旅行や全校のバス遠足です。乞うご期待。)

◇インフルエンザのニュースも聞かれるようになりまし。しっかりと食べて睡眠をとり、体力をつけて「手洗い、うがい」をすることが一番の予防になるそうです。「風邪に負けるな！」

重要なことは、疑問を止めないことである。探究心はそれ自身に存在の意味を持つ。想像力は、知識よりも大切だ。知識には限界がある。想像力は、世界を包み込む。【アイシユタイン】